

## 令和2年度東林地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

NO. 1

申請事業名	おださがクイズラリー
申請団体	おださがサカスプロジェクト
事業目的	コロナ禍でも地域のつながりを感じられる郷土愛の醸成。自宅にて楽しく過ごせる時間の創出。店舗や公共施設、イベントにとって存在を広く周知できる機会の創出。行動自粛が解禁された時に行ってみたいと思ってもらえる店舗の魅力発信。
交付決定日	令和3年2月9日
交付決定額 (事業費)	394,000円(決算494,087円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間(3月10日(配布)~3月31日(参加賞引き換え))</li> <li>・地域情報をクイズ形式にしたクロスワード用紙を配布(10,000枚)</li> <li>・回答用紙の回収数(約300枚)</li> <li>・用紙配布に協力頂いた店舗、団体(約40)</li> </ul> <p>事業成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍でも地域のつながりを感じられる郷土愛の醸成が図れた。</li> <li>・自宅にて楽しく過ごせる時間の創出が図れた。</li> <li>・地域の店舗や公共施設、イベントなどの存在を広く周知できる機会の創出が図れた。</li> <li>・行動自粛が解禁された時に行ってみたいと思ってもらえる店舗の魅力発信が図れた。</li> </ul> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画から事業実施までタイトなスケジュールの中、メンバーが協力し、「地域のために」と動くことが出来たこと自体が、地域を思う人材の育成に寄与したといえる。</li> <li>・実際にクイズラリーに参加した市民や協力店舗からも好評を得られたことから、この時期に限らず、有意義な機会の創出が図れたと思っている。</li> <li>・もう少しスケジュールにゆとりがあれば、なお良かった。</li> </ul>
市評価	<p>コロナ禍における貴重な地域のイベントとして、地域の情報発信に貢献しており、地域への愛着を高めることに寄与する事業であった。</p> <p>今後も地域の活性化、郷土愛の醸成につながる事業の実施を期待している。</p>
備考	